

DVD & 通学コース スケジュール

講義は、受講有効期限内であればいつ出席して頂いても構いませんが、同じ講義を2度受講することは出来ません。
 講義は予約制です。定員は設けていませんが、出席する場合は金曜日までにメールで予約をお願いいたします。
 メールアドレス: clear@weathermap.co.jp

黒文字は2018年(今年)、青文字は2019年(来年)です。

教 程	テーマ	内容	教室講義日程 13:00~16:00		
			2019年	2018年	2018年
1	オリエンテーション、地球型惑星と大気の構造 水の状態変化と水分量の表現	学習方法、基礎的な知識、太陽系 対流圏から熱圏まで、潜熱、水分量	2019年	2018年	2018年
2	雲の種類と降水過程。大気における放射1	十種運形、過飽和と凝結核 冷たい雨と暖かい雨、散乱、放射の法則	2月3日(日)	4月29日(日)	8月18日(土)
3	大気における放射2、熱力学の基礎、熱力学の応用1	太陽放射と地球放射、気体の状態方程式 断熱変化、静力学平衡、層厚	2019年	2018年	2018年
4	熱力学の応用2	大気的气温減率と安定度、温位、相当温位 エマグラムに関する知識	2月17日(日)	5月13日(日)	9月1日(土)
5	大気の力学と運動1	大気に働くさまざまな力、地衡風、傾度風 旋衝風、地上風、温度風	2019年	2018年	2018年
6	大気の力学と運動2、大気の大規模な運動1	発散と収束、渦度、子午面循環 ジェット気流、偏西風波動	3月3日(日)	5月27日(日)	9月15日(土)
7	大気の大規模な運動2、メソスケールの現象	温帯低気圧の水平温度移流、雷雨 台風、海陸風、フェーン	2019年	2018年	2018年
8	中層大気の運動、異常気象と気候変動、気象法規の知識	中層大気の特長、異常気象と気候変動の要 因、気象業務法などの法令	3月17日(日)	6月10日(日)	9月29日(土)
9	地上観測の知識、高層観測、レーダー、気象衛星の知識	地上観測、レーウィンゾンデ、レーダー ウィンドプロファイラ、衛星観測	2019年	2018年	2018年
10	数値予報の知識(ガイダンスに関する知識も含む)	客観解析、初期値化、カルマンフィルター ニューラルネットワーク	3月31日(日)	6月24日(日)	10月13日(土)
11	寒気予報、降水確率予報、短時間予報の知識 週間予報、1か月予報、季節予報の知識	降水短時間予報、降水ナウキャスト アンサンブル予報、東西指数	2019年	2018年	2018年
12	予報精度評価の知識、気象現象の知識、気象災害の知識	カテゴリー予報、量的予報などの評価方法 温帯低気圧、防災情報	4月14日(日)	7月8日(日)	10月27日(土)
13	予報資料の見方	一か月予報の復習、地上天気図、天気図記 号、高層天気図、前線解析	2018年	2018年	2018年
14	特別警報、西高東低、梅雨	特別警報の概要、西高東低や梅雨の主要 論点、問題解説	4月1日(日)	7月22日(日)	11月10日(土)
15	南岸低気圧、日本海低気圧	温帯低気圧の主要論点	2018年	2018年	2018年
16	台風・温帯低気圧・ポーラーロー	寒冷渦、ポーラーローの主要論点、温帯低 気圧の主要論点、問題解説	4月15日(日)	8月5日(日)	11月24日(土)

【講義時間】

隔週土または日曜日 13:00 ~ 16:00
 講義回数 2回/月×4ヶ月の計8回

【講義場所】

東京都港区赤坂 5-4-7 The Hexagon 5F
 千代田線赤坂駅徒歩1分